

# [3] 漁港港湾の静穏域を活用した栽培漁業支援技術に関する研究

## 【達成目標と研究内容】

本研究は、栽培漁業支援のため、ナマコを栽培漁業重要種のモデル対象種として、種苗放流と連携した漁港港湾の静穏域を活用した増殖機能付加型漁港整備に資する技術開発を行うことにより、水産生産の安定と漁業地域の振興を図るものである。

### ➤達成目標①：種苗放流適地としての漁港港湾水域に関する適正環境評価技術の構築

- ・漁港港湾およびその周辺海域におけるナマコの生息状況、生息環境特性（水質、底質、餌料、流動等）に関して現地調査や室内実験を実施
- ・ナマコの生息環境特性から、種苗放流適地の評価項目を検討

### ➤達成目標②：実証試験による効率的な種苗放流手法の構築

- ・漁港内に数種類の試験礁を設置し、ナマコ人工種苗放流による現地実証試験を実施
- ・DNA解析技術を活用した種苗放流効果の検証

### ➤達成目標③：栽培漁業支援強化のための漁港港湾の有効活用手法および整備技術の開発

- ・評価技術や種苗放流手法をもとにナマコ栽培に適した漁港港湾の有効活用法や整備技術を検討

